



デリカウイング(株)



代表者	代表取締役会長 細川 匡 代表取締役社長 河野 充志
所在地	廿日市市宮内工業団地 2-5
創業	1971年11月
事業内容	コンビニ(セブン-イレブン)向けの弁当、おむすび、調理パン、惣菜、軽食、サラダ、デザート等の商品開発と製造。
資本金	1億円
従業員数	男性544人 女性1107人 (2017年6月現在) ※パートアルバイト含む

＜働き方改革の方針＞

2017年度 社長基本方針として
「働き方改革が求められている中、社員が成すべき業務を整理、
個々のスキルアップを図る」旨を明示している



デリカウイング(株) 働き方改革の取組

Delica Wing

取組内容

- 長時間労働削減、有給連続休暇の取得、男性育休を推進
- 変形労働時間制による時差出勤制度や短時間勤務制度（育児休・介護休時）等導入
- 定年は社員65歳（再雇用70歳）、定時社員68歳（再雇用72歳）まで延長
- 従業員同士のコミュニケーションづくり
（イベント開催：夏祭り・子供参観日・誕生日会・懇親会・新入職者茶話会 等）
- 新入職者には、新人であることを帽子の色で明示し、作業習熟まで補助員をつける等、サポートしやすい体制を整備
- 障害のある従業員や新入職者への配慮として、写真付きの製造マニュアルを現場に設置し、作業内容を明確化
- 障害のある従業員は、障害特性や本人希望を考慮の上、配属決定しフォロー
- 各工場の社員会議（月1回）、管理職会議（週1回）等で情報共有

成果

- 社員の意欲・能力が向上し、社員満足度（働く環境・人間関係等）や生産性の向上（生産性前年比4%増）に繋がり、好循環となった
- プライベートにおいても社員同士の交流が増えたことで、より一層チーム力が高まり、部署の垣根を越えて行動するようになった
- 自分なりに時間を区切り、時間制限を設けることで、仕事やその他色々なことに対してメリハリがつくようになった



デリカウイング(株) 働き方改革PRポイント

当社のコーポレートスローガンは
「HAPPY TOGETHER」

働く全ての従業員の成長できる環境づくりに取組み
地域に密着したHAPPY創造企業であり続けます！

